

ステレオヘッドセット

取扱説明書



お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**警告 安全のために**

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

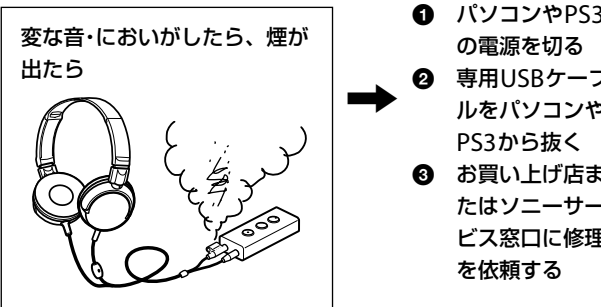
定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐに買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**危険**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

**警告**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



**警告** 火災 感電 下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに専用USBケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



運転中は使用しない

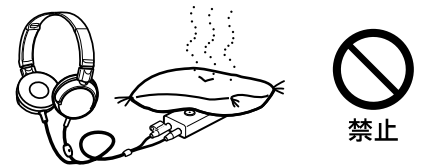
自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

分解しない

感電の原因となることがあります。内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



**注意** 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。



大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。



かゆみなど違和感があったら使わない

使用中、肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師またはお買上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



コード類は正しく配置する

USBケーブルは足にひっかけるとパソコンやPS3の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



商標について

- "WALKMAN"、"ウォークマン" およびそのロゴは、ソニー株式会社の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
- "PS" および "PlayStation" は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、"PS" は同社の商標です。
- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Macintosh、Mac OS は Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- IBM および PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の商標および登録商標です。
- Pentium は、Intel Corporation の登録商標または商標です。
- Skype™ は Skype Limited 社の登録商標です。
- 本書では Windows® XP Home Edition、Windows® XP Professional および Windows® XP Media Center Edition を Windows XP と記載しています。
- 本書では Windows Vista® を Windows Vista と記載しています。
- 本書では Windows® 7 Edition を Windows 7 と記載しています。
- 本書では Macintosh® を Macintosh と記載しています。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

主な特長

- Skype、音楽再生、PCゲームに最適なステレオヘッドセット
- 直径 30 mm ドライバーユニットによる、高音質な音楽再生
- PCノイズの影響を受けにくく、クリアな音質を実現する USB によるデジタル伝送
- ボリューム調整やマイクミュートを手元で操作できる USB オーディオボックス
- コードに通話用インラインマイクを搭載
- ハウジング部分が、フラットに収納できる携帯に便利なスィーベル折りたたみ機構
- "ウォークマン" などにも接続が可能な 2ウェイユース (USB 接続／アナログ接続)
- ヘッドホンとしての利用に最適なブラグレストストラクチャー (マイク用プラグを収納)
- PC の置き場所にとらわれずに使用できるコード長 (ヘッドセットコード 1.2m / 専用 USB ケーブル 1.5m)

主な仕様

ヘッドセット DR-ZX103	
コード	約 1.2 m
プラグ	金メッキステレオミニプラグ (ヘッドホン用) 金メッキミニプラグ (マイク用)
質量	約 120 g (コード含まず)
<ヘッドホン>	
形式	密閉ダイナミック型 (耳乗せ型)
ドライバー	30 mm (CCA 採用) ドーム型
最大入力	1,000 mW (IEC*)
インピーダンス	24 Ω (1 kHz にて)
音圧感度	100 dB / mW
再生周波数帯域	12 ～ 22,000 Hz
<マイク>	
方式	インラインマイクロホン
型式	エレクトレットコンデンサー型
開回路電圧レベル	−38dB (0 dB = 1 V / Pa)
有効周波数帯域	20 ～ 20,000 Hz

USB オーディオボックス UAB-350

周波数特性	20 ～ 20,000 Hz (ヘッドホン出力) 200 ～ 10,000 Hz (マイク入力)
入・出力端子	ヘッドホン出力 (ミニジャック / ステレオ) マイク入力 (ミニジャック / モノラル) プラグインパワー対応
USB 端子	USB A / スパワー対応 (5 V 100 mA)
電源	USB A / スパワー対応 (5 V 100 mA)
最大外形寸法	約 31 × 16 × 73 mm (幅 / 高さ / 奥行き) 最大突起部含まず
質量	約 25 g
動作環境	PS3: PS3 の音声チャットに利用可能 (ゲームの音声は聞こえません)。また、USB オーディオボックスでの音量調節はできません。) 対応パソコン: IBM PC / AT 互換機、Apple 製 Macintosh 対応 OS: Windows 7 Starter / Home Basic / Home Premium / Professional / Ultimate Windows Vista Home Basic / Home Premium / Business / Ultimate Windows XP Home Edition (SP3) / Professional (SP3) / Media Center Edition 2004 (SP2以降) / Media Center Edition 2005 (SP2以降) Mac OS X (10.3以降) CPU: Pentium II 266 MHz 以上 USB ポート装備*2 専用 USB ケーブル (1) 取扱説明書 (1) ソニーご相談窓口のご案内 (1)
付属品	

- 上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
- 自作 PC および OS の個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
- すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ、ハイパーネーションなどの動作を保証するものではありません。

\*1) IEC (国際電気標準会議) 規格による測定値です。

\*2) 本機は、USB (USB2.0 Full Speed) に対応しています。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

使用上のご注意

取り扱いについて

- UAB-350 はヘッドセット DR-ZX103 専用です。他のヘッドセットを接続すると、不具合や故障の原因となります。
- 落としたり、ぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 専用 USB ケーブルや、ヘッドセットのコードを強く引っ張らないでください。プラグを持って抜き差ししてください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所は避けてください。
  - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
  - 窓を閉め切った自動車内 (特に夏季)
  - 風呂場など、湿気の多い所
  - ほこりの多い所、砂地の上
  - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く
  - ラジオやテレビジョン受信機の近く
- ネットワークなどの通信状態によってはヘッドセットの音が途切れる場合があります。
- このヘッドセットは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。

本機について

- ヘッドセットを使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口に相談してください。
- 大きな音量で聞かないようにご注意ください。ヘッドセットからの音をマイクが拾って、ピーという音が生じることがあります (ハウリング現象)。

イヤーパードについて

イヤーパードは消耗品です。日常の使用や長期の保存により劣化しますので、破損したら交換してください。イヤーパードを交換する場合は、ソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れについて

表面が汚れたときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、からぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためるので使わないでください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう 1 度点検してください。それでも問題が解決しないときは、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな？と思ったら」に記載されている症状以外の誤動作については、以下の手順を行うと正常に戻ることがあります。		
● 専用 USB ケーブルを抜き、再びパソコンまたは PS3 と本機を専用 USB ケーブルで接続する。		
● パソコンと本機をつないだ状態で、パソコンを再起動する。		
● 専用 USB ケーブルを抜き、パソコンを再起動する。再起動後、パソコンと本機を専用 USB ケーブルで接続する。		

症状	原因	処置
ヘッドセットの音が小さい。	ヘッドホン端子にヘッドホンラグがきちんと接続されていない。	ヘッドホンプラグをしっかりと接続する。
	パソコンのボリュームコントロールまたはお使いのソフトウェアの音量が絞られている。	● ボリュームコントロールを調節する。 ● お使いのソフトウェアの音量を上げる。
ヘッドセットの音が出ない。	専用 USB ケーブルでパソコンまたは PS3 に接続されていない。	専用 USB ケーブルでパソコンまたは PS3 に接続する。
	ヘッドホン端子にヘッドホンラグが接続されていない。	ヘッドホンプラグをヘッドホン端子に接続する。
	パソコンで音楽ソフトなどの再生中に本機を接続した。	音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生する。
	パソコンのオーディオ再生デバイスが正しく設定されていない。	<b>Windows XP</b> スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択→ <b>音の再生の既定のデバイス</b> から UAB-350 を選択 <b>Windows Vista</b> スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→再生タブを選択→再生デバイスから UAB-350 を選択して <b>規定値に設定</b> をクリック <b>Windows 7</b> スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→再生タブを選択→再生デバイスから UAB-350 を選択して <b>規定値に設定</b> をクリック <b>Macintosh</b> Apple メニュー→システム環境設定→サウンド→出力タブを選択→ <b>サウンド</b> を出力する装置の選択から UAB-350 を選択
	パソコンのボリュームコントロールまたは音楽再生ソフトウェアなどがミュートにされている。	ミュートを解除する。
	USB 機器としてパソコンに認識されていない。	パソコンを再起動する。
	WDM によるデジタル再生機能に対応していない CD-ROM ドライブを使用している。	WDM によるデジタル再生機能に対応した CD-ROM ドライブをお使いください。
音声が届切れる。	パソコンの CPU 負荷が大きい。同時に他の USB 機器を使用している。	他のアプリケーションを終了する。 他の USB 機器の使用を停止する。

音声が届音 (入力) できない。	マイク端子にマイクプラグが接続されていない。	マイクプラグをマイク端子に接続する。
	MIC MUTING ボタンが MUTING になっている。	MIC MUTING ボタンを OFF にする。
	パソコンのオーディオ録音デバイスが正しく設定されていない。	<b>Windows XP</b> スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→録音の既定のデバイスから UAB-350 を選択 <b>Windows Vista</b> スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスから UAB-350 を選択して <b>規定値に設定</b> をクリック <b>Windows 7</b> スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスから UAB-350 を選択して <b>規定値に設定</b> をクリック <b>Macintosh</b> Apple メニュー→システム環境設定→サウンド→入力タブを選択→ <b>サウンド</b> を入力する装置の選択から UAB-350 を選択
録音された音声が小さい。	マイク端子にマイクプラグがきちんと接続されていない。	マイクプラグをしっかりと接続する。
	パソコンのマイク入力レベルが小さすぎる。	パソコンの入力レベルを大きくする。
マイク音声に雑音が入る。	本機種 (特にマイクロホン) の側に電灯線、蛍光灯、携帯電話などがある。	電灯線、蛍光灯、携帯電話などを本機種から遠ざける。
マイク音声がかんざしている。	パソコンまたは PS3 のマイク入力レベルが大きすぎる。	パソコンまたは PS3 のマイク入力レベルを小さくする。
本機の MIC MUTING ボタンが機能しない。	パソコン側でマイク入力を MUTING にすると、本機の MUTING ボタンを押しても解除することができません。	パソコン側で MUTING を解除する。
	PS3 でマイクをオフにしている。	PS3 でマイクをオンにする。

なお、パソコンまたは PS3 の操作について詳しくは、お使いのパソコンまたは PS3 の取扱説明書をご覧ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

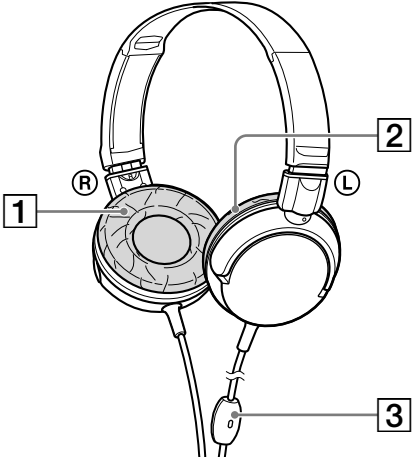
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

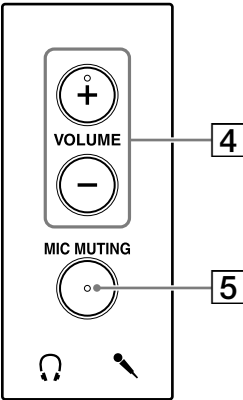
当社ではステレオヘッドセットの補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。

## 各部のなまえ

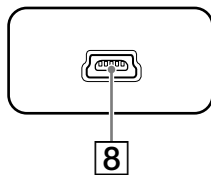
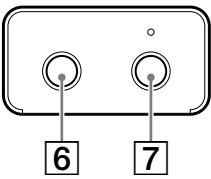
### ヘッドセット DR-ZX103



### USBオーディオボックス UAB-350



### USBオーディオボックス接続部

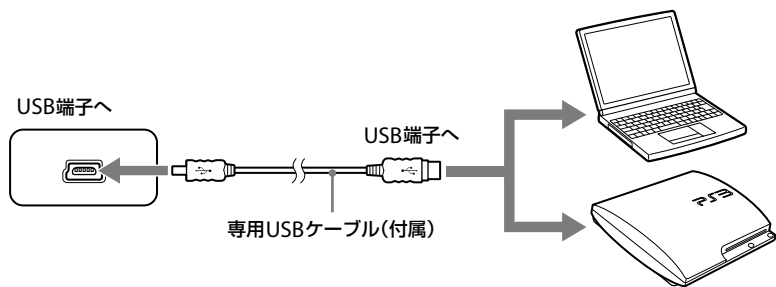


- イヤープッド(Right / 右)
- イヤープッド(Left / 左)
- マイク
- VOLUME +\* / − ボタン  
ヘッドセットのヘッドホン音量を調節します。
- MIC MUTING ボタン  
(消灯)OFF:マイク入力はミュートされません。  
(点灯)MUTING:マイク入力はミュートされます。

\* 識別用の突起(凸点)がついています。操作の目印としてご利用ください。

## 準備1:接続する

パソコンまたはPS3と、本機のUSBオーディオボックスを、付属の専用USBケーブルで接続します。



#### ご注意

- PS3は音声チャットの機能でのみ本機を利用できます。ゲームの音声は聞こえません。また、USBオーディオボックスでの音量調節はできません。
- 本機はUSB(USB2.0 Full Speed)をサポートしています。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合の動作保証はいたしかねます。必ず付属の専用USBケーブルを使って接続してください。
- 本機をパソコンに接続した場合、パソコン側の音量が最大になる場合があります。ご使用前にパソコン側の音量を下げてください。
- USBオーディオボックスを使用した場合、パソコンからのデジタル放送の音声は出力されません。デジタル放送の音声を聞く場合は、USBオーディオボックスを使用せずに、ヘッドセットを直接パソコンに接続してください。

## 準備2:USBドライバをインストールする

お使いのパソコンのOSが、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、およびMacintoshの場合、USBドライバはOSに含まれており、本機を初めてUSB端子に接続したときに、USBドライバがインストールされます。パソコンの画面にしたがってインストールしてください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

異なるUSBポートに本機を初めて接続した場合は、USBドライバのインストールが必要な場合があります。

#### Windows XP

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、USBオーディオデバイスがインストールされます。

#### Windows Vista/Windows 7

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、UAB-350がインストールされます。

#### Macintosh

本機をパソコンに接続すると、自動的にUAB-350がインストールされます。

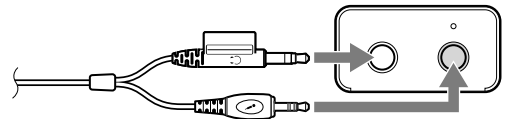
## 準備3:音楽CD再生の設定をする

本機にて音楽CDを聴くためには、お手持ちのパソコンのCD-ROMドライブで、デジタル音楽CDを使用可能にする設定が必要です。お使いのパソコンのOSがWindows XPの場合、下記の手順にしたがってこのCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にするをチェックしてください。Windows Vista、Windows 7、Macintoshの場合、音楽CD再生の設定は不要です。

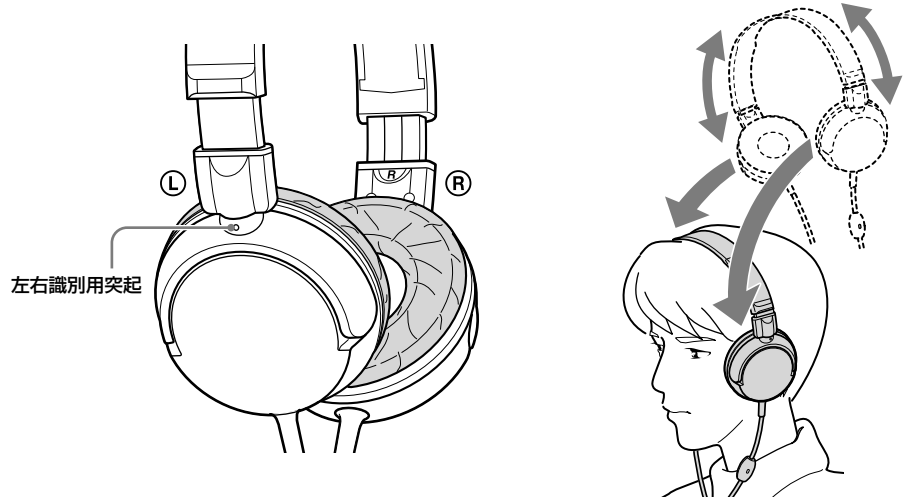
スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→ハードウェアタブを選択→音楽再生用のCD-ROMドライブを選択してプロパティをクリック→再度プロパティタブをクリック→このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にするをチェック

## 使いかた

- ヘッドホン端子にヘッドホンプラグ(黒)を差し込み、マイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込む。  
UAB-350はヘッドセットDR-ZX103専用です。他のヘッドセットを接続すると、不具合や故障の原因となります。



- ヘッドバンドを伸ばして長さを調節し、⑧印を右耳に、⑨印を左耳にして、ヘッドセットを装着する。  
⑨印のついた方には左右識別用の突起があります。



### ヘッドセットから音楽が出力されないときは

音楽ソフトなどを再生中に本機の専用USBケーブルをパソコンに接続すると、音楽がヘッドセットから出力されないことがあります。その場合は、音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生を行ってください。(お使いのソフトウェアによっては、ソフトウェアの再起動が必要な場合があります。)

### マイク入力レベルを調節するには

マイク入力の音量は、パソコンまたはPS3側で、確認と調節を行います。パソコンをお使いの場合はパソコンのOSを確認して、下記の手順にしたがって入力レベルの確認と調節をしてください。パソコンの操作について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。PS3をお使いの場合は、PS3の取扱説明書をご覧ください。

#### ■Windowsの場合

##### Windows XP

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→エンターテインメント→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択して録音の既定のデバイスがUAB-350になっていることを確認し、音量をクリック→録音コントロールのスライダーでマイクの入力レベルを調節

##### Windows Vista

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して規定値に設定をクリック→再度UAB-350を選択してプロパティをクリック→レベルタブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

##### Windows 7

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して規定値に設定をクリック→再度UAB-350を選択してプロパティをクリック→レベルタブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

#### ■Macintoshの場合

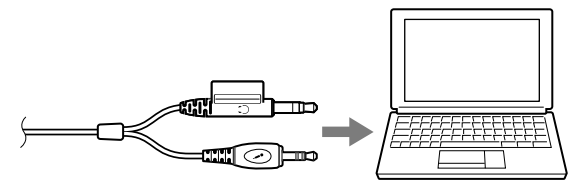
Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→入力タブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

#### ご注意

- 本機のマイク入力は、オーディオ録音デバイスのミュートに対応していません。USBオーディオボックスのMIC Mutingボタンをご使用ください。
- お使いのソフトウェアによっては、設定が必要な場合があります。お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご確認ください。

### ヘッドセットを単独で使用する場合

本製品は、USBオーディオボックスを使用せずに、ヘッドセットを単独で 사용할 こともできます。パソコンのヘッドホン端子にヘッドホンプラグ(黒)を差し込み、パソコンのマイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込んでください。

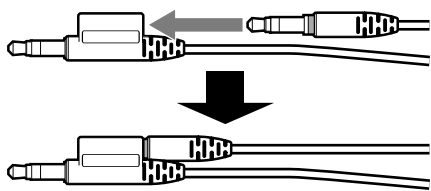


#### ご注意

- ヘッドセットを直接パソコンに接続する場合、Apple製MacintoshおよびMac OSでは動作しません。
- ヘッドセットの音量はパソコン側で調節してください。

### マイクプラグを使用しない場合

マイクを使用せずにウォークマンなどを聞くとときは、マイクプラグを、ヘッドホンプラグに装備のプラグホルダーに差し込むと、コードが絡みません。



**製品登録のすすめ**  
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。  
パソコンから  
<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>  
携帯電話から  
2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。  
<http://reg.msc.m.sony.jp/avp/>

## ソニーの相談窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

**ホームページで調べるには**

➡ AV 関連商品・アクセサリ カスタマーサポートへ(<http://www.sony.co.jp/av-acc>)  
ヘッドセットに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

**電話・FAX でのお問い合わせは**

➡ ソニーの相談窓口へ(下記電話・FAX番号)

- お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

**セット本体に関するご質問時:**  
ー 型名:DR-ZX103USB  
ー 製造(シリアル)番号:USBオーディオボックス本体裏側のラベルに記載  
ー ご相談内容:できるだけ詳しく  
ー お買い上げ年月日

#### 接続に関するご質問時

質問の内容によっては、本機に接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前になわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 <http://www.sony.co.jp/support>

**使い方相談窓口** フリーダイヤル……………0120-333-020  
携帯電話・PHS……………一部のIP電話:0466-31-2511  
**修理相談窓口** フリーダイヤル……………0120-222-330  
携帯電話・PHS……………一部のIP電話:0466-31-2531  
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1